

＜報道発表資料＞

平成26年9月9日

デング熱の国内感染症例の発生について

1 概要

埼玉県内の医療機関をデング熱への罹患の疑いで受診している患者について、県衛生研究所で検査を実施したところ、デング熱の患者であることが確認されました。当該患者は、都立代々木公園で蚊に刺されてデング熱に感染したと考えられます。

2 患者について

年齢等 埼玉県在住、50歳代、男性

海外渡航歴 なし

発症・受診 8月30日発症、9月1日医療機関受診、外来治療中

症状 発熱、頭痛。容態は安定している。

検査・診断 9月9日に県衛生研究所で確認検査を行ったところ、デング熱陽性の結果が得られた。

蚊の刺咬歴 8月23日、都立代々木公園

3 県民の皆様へ

屋外の蚊が多くいる場所で活動する場合は、できるだけ肌を露出せず、虫よけ剤を使用するなど、蚊に刺されないよう注意してください。

デング熱に感染しても、重症化する場合はまれです。蚊に刺されてから3～7日程度で、高熱のほか頭痛、目の痛み、関節痛等の症状が見られればデング熱の可能性もあるため、早めに医療機関を受診してください。

4 これまでの本県関係患者発生状況

埼玉県内では、9月9日16時までに8名（本件を含む。）がデング熱の国内感染症例として確認されています（さいたま市発表分を含む）。

<参 考>

○ 関連リンク

厚生労働省 デング熱について

http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/dengue_fever.html

国立感染症研究所 デング熱とは

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/encyclopedia/392-encyclopedia/238-dengue-info.html>